

施工方法

■対象商品

1. 洗濯機防水バン接続用 (バンド型/VU・VP-50接続用)
2. 排水配管用フレキシブルジョイント (バンド型/VU・VP-75/100接続用)

■施工上の注意

1. 取り扱い上の注意事項
 - a) 継手には高所からの落下、放り投げなどによる過度の衝撃を加えない。
 - b) 継手には直接ネジを切ってはならない。
 - c) 継手の材質に悪影響を及ぼす物質を塗ったり、接触させてはならない。例えば、アセトン、シンナー、クレンジング剤、殺虫剤、シロアリ駆除剤などを吹き付けたり、接触させてはならない。
 - d) 接着剤は必ず清掃した管と継手との嵌合面の両面に薄く均一に塗布し、速やかに接合し規定の時間、挿入力を保持する。
 - e) 継手を屋外で保管する場合は、直射日光を避けるため、熱気のこもらない方法でシート掛けをするなどの対策を講じる。
 - f) 不等沈下、温度変化などによる伸縮に対応するため、必要に応じ適切な場所に、可とう性のある継手を設置するなどの対策を講じなければならない。
2. 使用温度は50℃までとしてください。
3. 一般家庭用洗濯機バン及び配管接続以外では使用しないで下さい。
4. 室内配管専用です。屋外では使用できません。
5. 逆勾配にならぬよう注意し、1/50以上の勾配を確保し、添え木等で適正な支持をして下さい。
6. 配管時には、釘などによりホースに傷つけないように注意して下さい。
7. 接着剤は、塩ビ管用接着剤を使用し、施工手順に記載の接着面を確保して下さい。
8. 曲げ配管は無理が生じますので、15度以上曲げないで下さい。
9. 排水専用につき、圧のかかる所には使用しないで下さい。
10. 火気、高温、直射日光は避けてください。
11. 有機溶剤、酸、アルカリ等の薬品及び油が付着する恐れのある場所に保管しないで下さい。

■施工手順

1. 洗濯機防水バン接続用

バンド型/VU・VP-50接続用

- 1) トラップとの接続用カットパイプ(VP/VU50)を100mm以上の長さで用意する。
- 2) バンドフレキシブルの両端に付属のバンドを締め付けない状態で差し込んで置く。
- 3) カットパイプ・バンドフレキシブルのそれぞれ両面の接続部(それぞれ40mm以上)に接着剤をむらなく塗布し、速やかにしっかりと奥まで差し込み、付属のバンドをカン合部中央に位置し、管が変形しないように注意し、しっかりと締め付ける。
- 4) 同様方法で排水側配管とエバフレキシブルも接着し、管が変形しないように注意し、速やかにバンドを締め付ける。
- 5) 最後に、接着用パイプとトラップの接続部両面に接着剤を塗布し、しっかりと奥まで差し込む。

2. 排水配管用フレキシブルジョイント

バンド型/VU・VP-75/100接続用

- 1) フレキシブルジョイントの両端に、付属のバンドを締め付けない状態で差し込んでおく。
- 2) 排水配管の入口側・出口側、ならびに、フレキシブルジョイントの各々両側の接続部(VU・VP75用は50mm以上/VU・VP100用は70mm以上)に、接着剤をむらなく塗布し、速やかにしっかりと奥まで差し込み、付属のバンドをフレキシブルジョイント両端のカン合部中央に位置し、管が変形しないように注意し、しっかりと締め付ける。
- 3) 接続用カットパイプを使用する場合も、同様の手順で施工願います。